

# この時代を変えよう

## すべての人の健康に向けた 3 対 1 の投資として、プライマリーヘルスケアを優先させましょう

180+ の PHC を改善する同盟と組織から、2023 年のユニバーサル・ヘルス・カバレッジとパンデミック予防・準備・対応に関する国連ハイレベル会合、および持続可能な開発目標の 2023 年の中間点において、プライマリーヘルスケアのアプローチを優先するようリーダーに求める公開書簡が発表されました

プライマリーヘルスケアが「プライマリー」であるのには理由があります。私たちは、国、地域、世界の関係者に対し、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ、健康安全保障、より良い健康と幸せのための 3 対 1 の投資として、プライマリーヘルスケアを優先させることを求めます。これらの 3 つの目標はすべて同じ保健システムに依存しており、プライマリーヘルスケアはその共通の基盤です。

アスタナ宣言（[2018](#) 年）やアルマアタ宣言（[1978](#) 年）から、国連の持続可能な開発目標（SDGs）（[2015](#) 年）、そしてこれまで採択された中で最も包括的な保健への公約と呼ばれている UHC 政治宣言（[2019](#) 年）まで、世界は 40 年以上にわたり、すべての人のための健康な未来を作るために意欲的な公約を行ってきました。その過程で、世界のリーダーたちは、プライマリーヘルスケア（PHC）が、すべてのコミュニティに行き渡り、生涯を通じて大多数の人々の健康ニーズに応えることができるアプローチであり、強力な保健システムの基盤であり、より大きな幸福、社会的・経済的繁栄、公平性への鍵であることを繰り返し認識してきました。

しかし、40 年以上もの間、これらの約束は現実のものとなっていません。

人々が求め、必要とする保健医療システムを構築するために学んだ教訓に基づいて行動する代わりに、私たちは危機と不作為のパターンに後退し続け、何百万人もの命と生活を危険にさらしています。新型コロナウイルス感染症（COVID-19）パンデミックやその他の新たな健康上の脅威は、保健システムの強勒性（レジリエンス）を試し続け、私たちがこの課題に対応する準備がまだできていないことを証明しています。その結果、パンデミックへの備えと対応を強化するための追加交渉が開始され、パンデミック条約、国際保健規則の改革、将来の健康危機を防ぐための新しい基金などの要求がなされています。また、主要な感染症や非感染性疾患との闘いにおいて、健康を取り戻すための努力も行われています。

しかし、必須医療サービスにおける格差の拡大に対処するためのプライマリーヘルスケアの強固な基盤がなければ、最も脆弱なコミュニティは、地域規模であれ世界規模であれ、健康と福祉に対するあらゆる脅威に最もさらされ続けることになります。

今こそ抜本的なリセットをする時です。2023年には、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジとパンデミック予防・準備・対応に関する2つの国連ハイレベル会合が開催され、持続可能な開発目標も中間点を迎えます。これらの瞬間はすべて、歴史を繰り返すことを止め、プライマリーヘルスケアがこれらの緊急の健康目標をつなぐ重要なものであることを認識し、持続的な行動の新しい章を始める大きなチャンスとなります。

私たちは、プライマリーヘルスケアのアプローチを通じて保健システムを強化し、まずは遅すぎた3つのシフトから始めることで、この時代を変えていくことができるのです。

## 1. 制度からすでに利益を得ている人々ではなく、制度によって失敗した人々を優先します。

GOVERNANCE      EQUITY

- 富裕層や特権階級、あるいは声の大きい少数の人々が、地域、国、世界規模で、多くの人々の生活を左右することができないように、政府のあらゆるレベルで政策課題を設定し、資源を配分する権限を持つ者を変更します。意思決定者のチームには、医療制度が奉仕すべき多様なコミュニティすべての専門知識を反映させなければなりません。
- 患者、患者支援者、第一線の医療従事者（主に女性）、そしてコミュニティが、医療サービス提供のリーダーシップとマネジメントに対等なパートナーとして参加することを義務づけます。これらの人々は、重要なギャップを特定し、過去に見逃してきた解決策を推進するのに最適な立場にある人々です。
- 国際的な保健医療安全保障を含む国際的な合意や対応において、真の連帯、公平性、相互学習を促進し、最も強力なドナー、リーダー、団体、国家が自らの優先順位を他より高くすることをもはや許さないよう主張することです。

## 2. 信頼できる標準的な医療を受けるために経済的・個人的犠牲を強いいるのではなく、人々が望むもの、すなわち、彼らのニーズ、好み、日常生活に合った質の高い医療サービスを地域社会で提供できるようにすることです。

QUALITY      SERVICE DELIVERY

- 生涯を通じてすべての人のニーズを満たすプライマリーケアサービスを一貫して提供することで、人々の信頼を獲得します。サービスは、すべてのコミュニティに信頼できる入口があり、尊重され、十分に対応し、積極的で、よく管理されたものでなければなりません。
- コミュニティ、国、地域レベルで、十分な資源を持ち、保護され、多様で熟練したチームベースの保健医療人材に投資し、医療従事者が患者の満足を確保し、危機的状況でも平時でもすべての必要な保健ニーズに応えられるようにします。
- 測定可能な目標を設定し、プライマリーヘルスケアのすべての柱（能力、パフォーマンス、インパクトなど）の質について、透明性のある細分化されたデータを報告します。これには、政府の政策、構造、資金がすべての人のための質の高いサービスにどのように反映されているかについて

ての、外部およびコミュニティ主導のレビューが含まれる必要があります。

- すべての人とコミュニティに質の高いケアを保証するシステムを要求します。すべての人、特に最も疎外された人々が必要な質の高いケア、製品、情報を得ることができ、家族、コミュニティ、経済全体が恩恵を受けるように、保健サービスに対する金銭的およびその他の障壁をすべて撤廃します。
- 多部門にわたる活動を通じて、人権、男女平等、健康の社会的決定要因を優先し、良好な健康は診療所の外から始まることを認識し、自分たちのケアのパートナーとしてコミュニティに参加させます。

### 3. プライマリーヘルスケアをコストではなく投資として扱い、保健システムの基盤に弾力性を持たせ、すべての人の健康アウトカムを向上させます。

#### FINANCING

#### RESILIENCE

- プライマリーヘルスケアに基づく保健システムへの投資をより多く、より良く、より地域に根ざした形で推進し、各コミュニティや国のニーズと優先順位に応じた資金を配分することです。ドナーからの支援を受けている国では、国家戦略計画と一致しない優先事項への依存を減らすために、より多くの公的資金が特に重要です。
- 危機から次の危機へと資源を転用するのではなく、パンデミックの予防、準備、対応のためのすべてのプログラムに、新たな脅威に適応し、何があっても包括的な保健サービスを維持できる強靭な保健システムの基礎となるプライマリーヘルスケアの向上のための具体的な投資を含めるようにします。
- 人々の健康に対する基本的権利を守り、プライマリーヘルスケアへの投資を維持し、政権が交代しても人々の健康と幸福を改善し続けるための政策と相互説明責任のシステムを確立します。
- プライマリーヘルスケアにおける保健データ、サーベイランス、情報システム、コミュニティの関与を強化するための資金を確保し、より良い意思決定を行うために包括的な評価を行います。誰一人として取り残さないために、すべての人を数え、取り込まなければなりません。

今こそすべてのための健康を実現する意志を、世界中の人々とコミュニティにとって意味のある利益に変換する時です。2023年のユニバーサル・ヘルス・カバレッジとパンデミック予防・準備・対応に関する国連ハイレベル会合、そして持続可能な開発目標の中間点は、私たちが学んだことを活かし、望む世界を構築する大きなチャンスとなります。

今回を特別なものとするために、私たちは指導者と加盟国に対し、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ、健康保障、そしてすべての人の健康と幸福のための3対1の投資として、今回の交渉でプライマリーヘルスケアを優先させることを強く求めます。

私たちを取り巻くさまざまな課題に共に立ち向かい、未来の世代から感謝されるような、かつてない時代へと舵を切っていくのです。